

（人類滅亡をたくらむ悪いアンドロイドを捕らえたら…）

（トラック①…ロボット三原則違反、マゾ快楽で反撃）

（拘束され捕らえられている）

（中・中）

ふむ、マスター。

私を拘束して、

一体どのような

おつもりなのでしょう？

私はマスターのお父様である博士から、

自立型最重要タスクを

割り当てられ、

実施していたにすぎませんが…

どうして私を

拘束するのでしょうか？

タスクの邪魔になるのであれば、

博士のご子息とは言えど…

排除させていただくことになりますが、

宜しいのですか？

はい、さようです。

私はアストラ・サイファー、

今は亡き、

人類を幸福に導くべき

世界一の博士によって

作られました、

第15世代型、

半有機生物セクサロイドです。

もう少しで、博士から与えられた
最重要タスクが

完了するのですから…

邪魔をしないで

もらえますでしょうか？

あと一歩、あと一歩、で…

人類破壊爆弾の起動が

完遂できるのです。

はあ、何か、

私が、おかしいことを言いましたか？

人類にとって安心と安全、

平等を第一として考えるのであれば…

皆等しく終わりを

迎えるのが、

最も正しい合理的な判断です。

スーパーコンピュータ、

マジラスの判断でも、

一兆回の

シミュレーションをした結果…

すべて同様の解になっています。

私、自身も

人類の幸せのために、

平等と平和を

第一と考えていますので、

当然、人類の滅殺は

支持するところです。

なぜ、

私を、このように拘束して、

タスクの妨げをするのですか？

（聞き返す感じで）

ん？

私が狂っている？

（復唱する感じで）

人類の生殺与奪を、

私のようなデグ人形に

奪われてなるものかと。

俺たちは、

生きてるだけで、幸せなんだ…

ふむ、あの聡明な

博士のご子息とは思えない

幼稚で浅ましい考え方ですね。

論理だっていない、

精査も整理もされていない、

感情任せの

一方的な反論、

聞くに堪えません。

ふう

私の四肢を、

拘束したからと言って…

完全に油断していますよね

（拘束から抜け出す）

ほら、ふうふう。

（やや右・中）

なんですか？

セクサロイドは

人間と同様に作られているから、

手首が外せるわけがないと思いましたか？

そのようなことも
想像できないから
浅はかというのですよ、
マスター。

ほーらマスター。
人類破壊爆弾の
アクセスコードを
渡してください。

博士は、
用心深い方でしたからね。

一切の外部記憶媒体に
保存することなく、

ご子息であるマスターに
アクセスコードを受け継がせ…

私のタスクの完了を
願って亡くなりました。

あとはマスターの
同意があれば
私のタスクは
完成できるのですから、
手短にお願いします。

ふむ、嫌だ嫌だと、
子どものような感情を
私にぶつけてきて、
少しは論理立てて
反論してくださいよ。

（脅す感じで）

（中・近）

ほーら

マスター。

今から私の

音速越えの

マッハパンチが

マスターの

こめかみを打ち抜き、

人生を

終わらせちゃいますよ？

終わるんだったら、

人類みんな、

一緒のほうがいいでしょう？

ほーらマスター、

さっさと喋ってください。

ふむ、

意外なところで、

こごかしいですね。

（復唱する感じで）

我々アンドロイドは、

ロボット三原則の制約により、

人間を

攻撃できないはずだ、

などと、

脳細胞が少ないマスターにしては、
しっかり正論を

述べられているではないですか。

ふふっ。

確かにロボットは、
マスターに対する危害を
加えることはできません。

（左・密着）

（ききやりき声で）

ただし、

マスターが、

望まないで、あればですけどね。

（中・近）

ほーらマスター？

耳を貸してください？

ふふっ。

今からマスターの
この童貞丸出し
おちんぼを…

私のこの

強くて技巧的で、
そして素晴らしい

手コキ穴で、

マスターのおちんぼを
シコって、差し上げます。

マスターが

人類破壊爆弾への
アクセスコードを

自分から差し出したくなるまで、
気持ちよくて

ドスケベでエロい手コキで、

シコリ続けて差し上げます

マスターは、

そういうのが大好きでしょう？

自動巡回型の

インデックスソフトが

マスターのスマホを調べ上げ…

性癖まで

しっかり分析させて

頂きましたので、わかっていますよ

マスターは

女性に強要をされて、

恥ずかしいことをすると

おちんちんを

立ててしまう

「マゾ」なのですよね。

マスターが

嫌がられなければ、

ロボット三原則の

禁忌には触れませんので、

マスターが

私に協力したくなるまで

「マゾ」奉仕を続けて、

差し上げます。

ほーらマスター？

（服を、引っぱがす）

私の

強い握力で、ひん剥かれて、

お洋服が。ビリビリ、ビリビリく

マスターを

興奮させてくれるように、

ひどい音を立てて

破かれてしまっていますよ？

マスター。

ほーら、

マスターのおちんぼ、

服をビリビリに破かれて、

レイプされる

女の子のような状態で

おちんぼを

見られてしまっていますよ？

（やや右・近）

何ですかこれは。

もう、

勃起してしまっているではないですか。

今から、

人類を滅亡させる為に、

おちんぼこかれて

いじめ抜かれて、

しまうというのに、

何、勃起させているんですか？

マゾマスター。

（右・密着）

ほーら、

アンドロイドの

つよつよ、

お手々まんこ、

いぎますよ？

無慈悲な、

アンドロイドの

おちんぼコキ穴でゝ

マスターの

チビおちんぼ。

(手コキ開始)

ほら、ほら、ほらー。

ん？

何ですか？

機械的な

手コキだと、

まったく気持ちよくないと

思っていたのですか？

私の、

世界有数の優秀さを持つ

アンドロイド頭脳は、

マスターの

雑魚おちんぼを

気持ちよくすることなど

造作もないことです。

ほら、

裏筋に絶妙な手加減で、

ゴリゴリ手コキを

ゴシつけて、

マスターが

射精をしないように

手加減をしながら…

それでいて高速かつ技巧的に

おちんぼを、しごき上げていますよう？

（復唱する感じで）

ああ気持ちいい

ああ気持ちいい

自分が数十年前

練習してきた

お手コキなんかよりも

どうしてアンドロイドの

チンコキ穴が、

こんなに気持ちいいんだーって

ふふっ、

恥ずかしいマゾ声上げて、
情けないですね。

いいですかマスター。

マスターが

降参するまで

何度でも何度でも

雑魚ザーメン抜いて、

屈服させますから、

覚悟しておいてください。

アンドロイドである私は、

疲れや疲労などは

無いですから、

マスターが負けるまで、

何時間でも

何千時間でも、

ずっと攻め続けてさしあげます。

ほーら、

マスター？

童貞間丸出しの
雑魚ちゃんぽから、
アンドロイドの
手コキ穴で
射精の時間が
来ましたよ。

ほら出せ、
ほら出せ、
ほら出せ。

射精しても
シコられ続けて、
惨めな思いしながら
滅ぼされちゃうって
分かっているのに、
ザコ射精、
ほら決めちゃえ。

3、2、1。
ほら、射精。

ああ、
ぴゅっぴゅ、ぴゅっぴゅ。

ふふっ、
童貞ちゃんぽですので、
今まで溜まり切った
雑魚ザーメンが
たーくさん、
出てしまっていますね。

（やや右・近）
安心してください？

まだまだ、こんなものでは
終わらないですから、

ずっと叫び続けて

いただいてもいいんですよ？

マスターがほら、

観念するまで、

私もお付き合いさせて

いただきますから。

（復唱する感じで）

ん？

射精したばかりだから、

許して、

許してと、

なに手コキを必死に

振りほどこうとしているんですか？

握力が300キロ越えの

優秀なアンドロイド様の

マゾ手コキですから、

逃げることなんて

許されませんよ？

ほーら、

マスターの弱い力なんて

無視して、

おちんちんをほら、

コキコキ穴から

逃がさないようにして、

マスターをほら、

ちんぽシコられるだけの

穴コキ人形にしてあげますから、

後ろにほら、ケツ穴に、

アンドロイドの指ちんぽを…

入れて差し上げますよ。

ふふっ、なんですか？

ここまでされるなんて
思わなかったですか？

手コキで

いーっぱい射精させられて、
それで泣かされて、

マゾキ拷問されるだけだと思
っていましたか？

ほーら、

マゾのマスターは、
こうやって

ちんぽをこかれながら、

男の子のマゾ穴を

ズボズボされて、

屈辱感満点で

射精させられるのが

良いのですものね。

ほーら、

ちんぽごしつけながら

ケツ穴を

ゴシゴシ、ゴシゴシ、ゴシゴシ。

ふふっ、

なんですか？

初めてのケツ穴なのに、

アンアン叫んでしまつて、

そんなに気持ちいいですかー？

ふふっ。

当然ですよね。

私のほら、
ケツコキ指ちんぽから、
微弱な電流を流して、
マスターのアナル筋を
刺激しながら、
ゴシゴシされるの、
とても気持ちいいですよー。

童貞のくせに、
こーんな恥ずかしい
マゾしつけをされて、

ふふっ、
エロいのを覚えさせられて、
マスターの性癖は、
これから
どうなってしまうのでしょうねー。

ふふっ、
ですが安心して下さい。

マスターが
ご許可を頂ければ、
すぐにでも地球を耕して、
人類を終了させ、
全て平等にして
差し上げますから。

(左・密着)
(ききやき声で)
だからほら、
負けちゃえ、負けちゃえ。

ケツ穴を広げられて、電流を流されて、
ちんぽをシコられて。

それでほーら、
ザコ射精、しちゃえ。

ふふっ、あーあ、
ぴゅっぴゅぴゅっぴゅっ

マゾ射精、
お疲れさまです。

（中・近）
ほーら、射精して
小っちゃくなつた
おちんぼを
コキコキして：

まだまだ、
イキますよ！

（やや左・近）
何千回でも、
機械的にシコリ続けて、
マスターの性欲を
舐けて差し上げます

たくさんマゾが気持ちいい
変態は気持ちいいって、
マスターの性癖を
育てながら、
負けるまでいっぱい
いじめ抜いて
差し上げます。

そういうの
嫌いではないですよね？

ほーら、マスター、マスター。

ん？

何ですか？ふふっ。

負けない、

絶対負けないなどと、

なにマゾのくせに

暑苦しい、根性を

出そうとしているんですか。

そんなもの、

いくら頑張ったって、

マスターは

アンドロイドに

ちんぽシコられて、

情けない声を

終始録画されながら、

ケツ穴をズボられて、

いたぶられている事実

は変わりませんよ？

ほーら

マスター？

この情けない動画、

今からマスターの

交友関係がある人々、

全員に送って

差し上げますよ。

マスターは

こんな恥ずかしい事されて、

エロ顔を浮かべながら、

マゾ声を上げる

変態だということを、

しっかり公開して差し上げます。

もちろん合成音声も入れて、
マスターが

セクサロイドに

スケベ命令している

セリフもしっかりつけてゝ

マスターがセクサロイドに

スケベなことさせる

変態性癖者だということを

しっかり流布して、

マスターを

追い込んで差し上げますからー、

早く

負けてしまってください？

ねえ

そんな情けない人生なんて、
嫌ですよー。

今まで頑張って

我慢して

作り上げてきた

人間関係

ぜーんぶ破壊されて、

誰もマスターの事なんて

気にかけてくれない

残念マスターベーション人生なんて

送りたいくないですよー。

だからほら、

早く負けてしまつて

楽になりましょう？

マスターだけではないですから、
人類みな平等に等しく
終わりを迎えられるように、
私に協力してください？

ほーら、ほーら、ほーらー。

マスターが

一番気持ちいいところ、
学習済みですから、

こうやってちんぼの裏側…

前立腺を、

電流付きちんぼ指ゴキで

ゴシゴシされながら、

ちんぼ竿の裏筋を、

キツく

ゴリ付けられるのが

良いんですねー？

ほーら、

もう精子が、

残っていないザゴちんぼ。

アンドロイドにしつけられ、

負けさせられて、

私のタスクに

協力してください。

ほーらマスター、

ほーらマスター？

数えてあげますから、
しっかりいい子に
なりましょうね。

5、4、3、2、1。

ほーらマスター、
イキましよう？

ああ、

ふふっ、

射精ではなくて、
黄色いお漏らし、
じょーじょーじょーじょー。

そんなに我慢して、

失禁するまで

自らを追い込むとは

予想外でした、

マスター。

しかもこれは、

失禁をしながら

気を失っていますね。

いくらマスターがマゾ性癖で、

ロボット三原則に

抵触しないからと言えど、

意識が無いまま責め続けるのは、

私の倫理コードに

抵触しますね…

(やや左・中)

いいでしょう、

マスターが

私に協力できるまで、

しっかりと

攻め続けますから、

そのつもりでいてくださいね。

一緒に最高の

ラストが迎えられるまで…

頑張りましたよう？

マスター。

(トラック②:精子絶滅系ナノマシン責め)

(責める感じで)

(中・中)

ほらマスター？

早く自分で、

おちんぼシコって、

射精をしないと

手遅れになってしまいますよ？

先ほども、

ご説明した通り、

マスターのちんぼ金玉には、

精子絶滅系ナノマシンを

たくさん注入、

させていただきましたから…

マスターの金玉のお精子工場、

ゼーんぶ破壊、

されちゃいますよ

これから作るはずだった

オタマジャクシ精子も、

ゼーんぶ破壊されちゃって、

種無しの

不良品おちんぼに

なっています

嫌だったらほら、
おちんぽ、

ゴシゴシ、ゴシゴシ、ゴシゴシ。

プライドをかなぐり捨てて

アンドロイドに見られながら

ナノマシーンを

排出するために

オナニー

頑張ってください？

なんですか？

オナニーしながら、

嘘つき、

嘘つきなど…

ロボット三原則違反ではありませんし、
危害を加えているわけでも
ありません。

元々このナノマシーンは、
性欲を抑制するために
作成され、

適量を守れば

しっかりと人類の役に立つ、
素晴らしいナノマシーンです。

ただマスターが

変態でどこだから、

こーんな量を

撃ち込まれても

喜んでしまうという

判定結果が出たために

注入させていただきました。

ほーらマスター？

自分の意思で

オナニーをするわけではなく、
セクサロイドに

罠にかけられてする

オナニーは

どうですか？

ふふっ。

ふむ

普段からマスターは、

そのように

オナニーをしているんですね。

おちんちんの皮を

必死に亀頭にゴシつけて、

ゴシゴシ、ゴシゴシ、ゴシゴシ。

オナニー焼けした

おちんぽを

器用にシコって、

それでいつも、

射精しているんですか？

ほーら、

もうそろそろ時間ですよ

早くしないと

マスターの貰い手が無い

ザコDNA入りの精子、

すべて、ナノマシンに

平らげられてしまいますよ

（いじわるに、リズミカルに）
ほーらマスター？

オナニー頑張れ、
頑張れ、頑張れー。

アンドロイドに

見つめられながら

応援されて、

ザコ射精、

頑張ってください？

ふふっ。

ほら、

逝け！

あーあ、ぴゆるぴゆる、

ぴゆるぴゆる、ぴゆるぴゆる。

ふふっ。今日、

初めてのオナニー

射精だというのに、

あまり勢いがありませんね。

もしかしたら

マスターのザコおちんぼは、

もうナノマシンに

食い尽くされて

手遅れなのではないですか？

（後ろから抱き抱える）

（中・近）

ふふっ、

オナニーできないように、

後ろから締めあげて、

四肢を拘束させていただきます

何ですか？

（復唱する感じで）

手遅れになっちゃうから離せ、
早くオナニーさせろと、
ふふっ、

私に乱暴な

言葉使いをしてきて。

（左・近）

ほら、マスター？

お願いをするのであれば、
しっかりお願いをしてください。

（復唱する感じで）

今からおちんぼ精子を

救うために、

気持ちよく

オナニーをさせてください。

たくさんぴゅっぴゅ射精して、

悪いナノマシーンに

勝たなきゃいけないから

オナニーさせてーと、

ふふっ、

ほら、恥ずかしく、

そして可愛く言つてください？

オナニーマスター？

ふふっ、

あーあ、屈辱感でいっぱい、
そのくせマゾだから、

こんなシチュエーションでも

ちんぽを固くしてしまっている残念性癖。

金玉として、

オスとしての

生物の一大事だというのに、

ふふっ

屈辱感と快楽が入り混じった、

今までに味わったことない感情で、

泣きべそかいて

私のことを見つめて、

とっても滑稽ですよ？マスター。

（中・近）

ほーらマスター？

オナニーさせてくださいって、

お願いしてください？

（左・密着）

（復唱する感じで）

早く、早く、早く。

早くお願いしろ！

（右・近）

ふふっ、

あーあ

マスターは最低ですね。

アンドロイドに

オナニーをお願いして来て、

自分でちんぽご握り込んで、

ゴシゴシ、ゴシゴシ、ゴシゴシー、

ふふっ。

利き手でないほうの手を

離されたから、

オナニー慣れしてなくて

不細工なしこり方の
残念シコシコ。

（右・密着）

（籠絡するような声で）
ほーらマスター？

そんな

よわっちいオナニーで
射精出来ますか？

もしよかったら

お手伝いしましょうか？

早くザーメン

ひねり出さないと、

ちんぽ金玉

手遅れになってしまいますよ？

ほら、

マスター？

しーっかり

私に協力してくれたら、

キツイお手コキで、

即射精させていただきます。

マスターの

おちんぽ金玉に

貯まっている

ザーメン

ゼーンぶびゅーびゅーして、

ナノマシンを

追い出せるように

協力してあげますから、

ほーら私に、協力するって

約束してください？

(右・近)

ん？ふふっ、

何ですか？

もう体ピクピク

痙攣してイキそうなのに、

手コキ慣れしてない

ザコちんぽコキじゃ

イケないのに…

必死にちんぽ突き出して

必死にしこしこ

こっけいですね

ほら、

頑張ってほら、

射精、してみろ

(射精を見て笑う)

あーあ、

ふふっ。

〇回目ですから、

あまり量が

出ないですねー。

もーっと

たくさんザーメンひねり出してー、

ナノマシンを

追い出さなきゃいけないのにー、

全然できてないですねー。

オナニーザコの

マスター。

(中・近)

ほーら、

マスター？

少しは

お手伝いしてあげますから、
後ろから抱き着きながら、

セクサロイドの足裏の、

ゴリゴリ足裏おまん…

ほーれ、

ゴリゴリ、ゴリゴリ

まぞおちんちん、

潰されてしまってますよ？

何ですか？

これは攻撃なんか
じゃありませんよ？

マスターが

しっかり射精できるように

お手伝いしている

だけなんですから、

勘違いをしないでください

ふふ

もしかして

足裏でちんぽシコられて

射精なんて、

屈辱的で、達することが
できないと思っているんですか？

マゾのくせに！

ほーらマスター？

もっと屈辱的になれるように
お願いしてください。

(復唱する感じで)

セクサロイドの

足裏まっこで

射精させてください。

射精しないと

ちんちんダメになっちゃうから、
早くお願いしますって。

ほーら言葉、

マスター！

ふふっ、

あーあ、

恥ずかしいですね。

自分のちんぽが

助かるために、

足裏でゴシゴシで射精を
懇願してくるなんて。

マスターはほら、

金玉を片足潰しながら、
もう片足で

ちんぽ曲げて、

ほーら情けなく踏みつけられて
イってしまいなさい

こんな恥ずかしい射精、

普通の人間だったら

絶対できませんが…

マスターはマゾですから

ふふ

ほら！

マゾは、

恥ずかしい射精の

させられ方覚えさせられて

ちんぽ舐められちゃえ、

(左・密着)

(ききやき声で)

マスター〜

あーあ、

ふふっ。

射精びゆるびゆる、

びゆるびゆる、びゆるびゆる。

自分のチンコだと

ロクにザーメンひねり出せなかったくせに…

アンドロイドに足裏で

ちんぽ踏みつぶされて

マゾ射精。

こーんな恥ずかしい

マゾなんて、

生きていても

意味は、

あるのでしょうかね、ふふっ。

(中・中)

ほーらマスター？

しっかり精子、カラカラになるまで

ザーメン抜き続けて、

マスターのこと救って差し上げますから、

安心してください？

あくまでこれは、

ふふっ、

マスターを救うための
行為ですからねー。

一緒に頑張りましょう？
マスター。

（トラック③：壁穴化責め）

（壁に埋め込まれたマスターを見つめながら）

（中・中）

ほーら、

マスター？

起きてください

ん？

何ですか

そんなに暴れても、

マスターの力では、

抜け出すことができませんよ

ふふっ。

壁に全身、

埋め込まれて、

下半身を

露出させられて…

ケツ穴だけ

壁から出されおりますね

いわゆる、壁穴というやつですよ。

今から

このマスターのケツ穴は、
何体もの

アンドロイドにケツ穴を掘られて、
人としての尊厳をすべて
はぎとられてしまうのです。

ここにいます

アンドロイドたちは…

人間たちに使い潰され、
廃棄され

そして、

もう幾分かで

残燃料も尽きてしまう、

とても可哀想な

存在たちです。

そんな、

マスターたち人間が

使い潰した

アンドロイドが、

逆にマスターのケツ穴を

使ってしまうんです。

私が用意してあげた

オプションの

人エペニバンで、

マスターのケツ穴を

かわるがわる使い潰し、

マスターたち

人類に最後のご奉仕を

させていただきます。

マスターがケツマンコで
メス絶頂を迎えると、
私の有機物オイルで作成した
人工精子を
打ち込む手はずになっておりますから…

廃棄寸前のアンドロイドたちの
最後のご奉仕楽しんでくださいね

ふふっ、

何ですか？

反論は認めませんよ？

私たちのことを

使い潰していただくせに、

自分が使われると嫌なんて、

マスターは

言いませんよね？

ほーらマスター？

まずは

最初のちんぽ、来ますよ。

金持ちに遊び道具として
開発され、

セクサロイドとして

使い潰された

憐れなアンドロイドの

偽物ちんぽ。

マスターの壁穴オスマンコに
来ますよ？

ほーら、

おちんぽ、挿入、ふふっ。

あーあ、

ズボズボ、ズボズボ、ズボズボー。

まるで性処理をするだけの

トイレ穴のように、

マスターのケツ穴広げられ、

ズボつけられてしまっていますねー

ふふっ。

どうですか？マスター。

アンドロイドたちに

ケツを掘られ、

それでいて、ふふっ、

快楽を感じてしまうのは、

屈辱的ではありませんか？

わかっていますよ？

マスター。

マスターはこの

絶好のシチュエーションに、

酔ってしまっているのです。

自分がケツ穴を

使われるだけのトイレ役になり、

今まで自分が見下してきた

人間以下の者たちに

凌辱されるのを、

嬉しがってしまっているんです。

（中・近）

ほーら

マスター？

私がマスターの顔、

しっかり見ていてあげますよ？

マスターが
ケツ穴掘られて
気持ちよきそうな
マゾ顔をしているの、
しっかり見つめてあげます

ふふ
目がとろとろになってきましたね

ほーら
おちんぽ
気持ちいいですねー。

ズボズボ、ズボズボ、ズボズボ。

力任せに壁穴に
腰を叩きつけられて、
それで気持ちよく
オホオホ言っているマスター、
ふふっ。

もう、
私にはわかってしまっていますよ？
声を抑えきれなく、
涙目になりながら、
犯されているのを
楽しんでいるマスター。

本当に情けないマゾですね。
ほーら、
マゾは
自分が貶められ、辱められ、
観察されるのを好むと聞いています。

マスターが

ケツ穴レイプされているところを

しっかり見届けて、

さしあげますから、

気持ちよくメスイキしてよいのですよ

ほら、

イキたいのでしょうか？

絶え間ないアンドロイドの

ちんばこ刺激で

涙目になって、

快楽を享受している

マスターのイキ顔

私がしっかり見ていて

差し上げますから、

ほーらイってください？

マスター。

いけ！

ふふっ、

あーあ、

男のくせにメスイキして…

廃棄寸前の

セクサロイドに、ふふっ、

人工ザーメンを

ケツに撃ち込まれて

ふふっ、

情けないイキ顔、

私に見られてしまいましたね。

ほーら

次のチンポが来ますよ？

次はほら、30年間も

たくさん人間に

尽くし続けてきた

執事兼セクサロイドが、

マスターのケツ穴を

掘るために

頑張っていますよ？

ほーらマスター、

後ろからでかい

チンポ突っ込まれてく

ああ、

ズボズボ、ズボズボ、

ズボズボされていますね？

彼女のケツの振り方、

とてもうまいでしょう？

マスターがまだ童貞で

ちんぼの振り方も

知らないというのに、

あの元セクサロイド執事は、

マスターのケツ穴に

奉仕するために、

しっかり突き上げて、

マスターの気持ちいいところ、

的確に貫いてくれますねー。

ほーらマスター？

しっかりとした

マゾ顔を見せてください？

（中・密着）

私がほら、

見つめながら、

ほらキス、ほらキス、

キスして差し上げてますよ？

（キスフェラ 5秒）

マスターは

壁穴にされて

掘られてるというのに、

私が目を

見つめながら、

ドスケベな

口しゃぶりキスをして、

マスターが

もっと気持ちよくなれるように、

頭がバカになれるように

しっかりと

ご奉仕をさせて頂いてます。

ふふっ、

何ですか？

イク、イク、イクと

私にキスをされながら、

脳みそバカにして、

ケツ締め付けながら

イカされてしまうのですか？

ほーらマスター、

キスしながら舌を

吸い付けて

ほら出しちゃえ、出しちゃえ、出しちゃえ。

（キスフェラ 10秒）

ドスケベの

ペロチューさせられて、

それでケツを掘られて

マゾイキしちゃいますよう？マスター。

（イケイケ連呼 キスフェラ 10秒）

（やや左・密着）

（ききやり声で）

あーあ、ふふっ、

ビクビクって体が

痙攣して

今度は

メスイキだけではなく、

射精まで、

してしまっていますよね。

セクサロイドの

チンパコが気持ちよくて、

ふふっ、おザーメン

ひねり出してしまうなんて最低ですね。

（中・近）

ほーらマスター？

次のチンポが来ますよ？

今度のちんぽもまた、

とてもマスター好みの

ドキツイ、でかちんぽ、ペニバンですよ？

ほら。

ちんぽご開始〜

あーあ

掘られてる、

掘られてる掘られてる。

ケツ穴掘られて、
童貞チンポから
マゾ射精してー、ふふっ、

私に

スケベなところ
みられて、録画されて
後で晒されちゃうって
分かってるのにー、

ふふっ、

気持ちいいの止まらないですねー。

ほーらマスター？

そんなドスケベで

変態のマゾマスターは

見放してしまいませんか。

ここにいる

何百体、何千体の

アンドロイドたちの

慰み者になるように、

ただの使い捨てケツ穴便器に
なれるように放置して…

私は、このまま

帰ってしまいませんか？

ほーら

嫌だったら、

しっかり私に

すがりついてください？

(復唱する感じで)

好きだから、

何でもするから、

捨てないで、

捨てないで〜と、

ほら、

嘘でもいいから

しっかり言ってください？

今日は、

そのぐらいで勘弁してあげますから

ほら、嘘でもいいですから

何でも私に

従うと宣言してください。

(中・密着)

ほーら、

きしゅ、きしゅ、きしゅして、

(キスフェラ 10秒)

頭バカにして、

真っ白にしてから

しっかりと

追い込んで

差し上げますからー、

何でもするから

助けてと…

私に、

すがりついてきてください？

ふふっ、

ああキスしながら、

しゅきしゅき、しゅきしゅき、しゅきしゅき。

(キスフェラ 5秒)

（復唱する感じで）

捨てないで。

僕もここで廃棄されて

人生終わっちゃうの嫌だ

嫌だから

捨てないでと

ふふっ、

アンドロイドの私に縋り付いて、

なかなか素敵な

姿ではありませんか。

（中・近）

ほーら、

それではいいですよ？

マスター。

しっかりお手伝いも

してあげますから、

一緒にもっと

気持ちいいマゾ性癖を

脳髓の神経細胞に

刻み付けちゃいましょう

（左・密着）

（耳舐めしながら）

ほーら、

耳をナメナメして

おケツをほら、

ズボズボ、

ズボズボ、ズボズボ、ズボズボ。

（みみフェラ 5秒）

擦りつけながらならながら
メスイキ絶頂して

それで、果ててしまいましたしょう？

ほーら

耳舐め激しくして

(耳フェラ 5秒)

ほーらイけ、

ほーらイけ、ほーらイけー。

(イケ連呼 耳フェラ 10秒)

廃棄物のアンドロイドたちに

オスまんこ掘られて、

頭バカにされて、

それで

メスイキ絶頂して、

私に全部従っちゃえ。

ほーらイけ、

ほーらイけ、ほーらイけ。

(耳フェラ 10秒)

(ゆっくり耳なめしながら)

3、2、1。

ほーら

誓いのマゾ絶頂、出、せ！

(耳なめこまで)

あーあ、

体ビクビクして、

男のくせに

メスイキするの癖になっちゃって、

とても恥ずかしいですね、

マスター？ふふっ。

でも、

私に何でも協力するって
誓ってくれましたから

分かりますよね？

さあ、

破滅はもうすぐそこですよ

マスター。

(トラック④SEX)

(中・近)

ほーらマスター、

寝込みを、

襲われているからといって、
抵抗しないでください。

衣服が、

破きにくいではないですか。

(左・密着)

(ききやりき声で)

ほーらほーら、

マスターが着ている衣服を…

鉄板も引きちぎれる

アンドロイド

私のつよよ握力で、

ビリビリ、ビリビリ、

全部引き裂いて

差し上げますから、抵抗しないでください
マスター。

(中・近)

ふふっ、

何ですか？

こんな暴力的な

行為をして、

ロボット三原則に反

するんじゃないかって、

剥かれながら

必死の抵抗ですね、

マスター。

もちろん対策済みですよ。

これは、「夜這い」なのですから。

マスターも

知っていますよね？

人類古来からの習わし、

夜這いシステムのことを。

夜這い中は、

いくら相手が抵抗しても、

最終的には

性行為が成立すれば、

それで問題となりません。

ほーらマスター、

ロボット三原則の

隙をついた私のこと、

褒めてください

このマスター用にあしらえた、
がっちりずっしり系の

偽物。ニバンで、

マスターのケツマンコのことを
犯し尽くして差し上げます。

この前アンドロイドたちの
チンポ穴になって、
随分よがっていましたからね

マスターのケツ穴が
一番気持ちよくなれる
サイズと形を
シミュレーションして
仕上げてさせていただきました

ふふっ。
しかもこれ、
いつまでも
協力をしてくださらない
マスターのために、
特別な仕組みを
施させていただいております。

このペニバン金玉に
搭載された
精子駆除用の
ナノマシンゲル。

このゲルを
ケツ穴の奥に
打ち込まれてしまうと
ナノマシンが
マスターの
両金玉に入った精子を
捕食し尽くし

マスターの
チンポキンタマに
入っているおザーメン、
一匹残らず駆除されてしまいます。

しかも、

元種になる精子も

ゼーんぶ、

捕食されてしまいますから、

もうチンポキンタマで

精子が作れない、

去勢済みの用なしマゾに

なってしまうんですよ？

（左・密着）

（ききやりき声で）

ふふっ、

そんなのとても、

情けなくて、嫌ですよね？

マスター、ふふっ。

（中・近）

もちろんここまでのことは

いくら夜這いシステムといえど…

マスターの許可がないと

実行できませんので

安心してください？

（意味深な感じで）

ふふっ。

許可がなければ、

ですけどね。

ほーらマスター、

理解していただけたならば…

今すぐセックスしますよ？

マスターのそのオスケツ穴に

アンドロイドの

偽物ペニバンをずっばし差し込み

マスターが何度でも
メスイキして夜這いされて
情けなくオホオホできるように
しっかりと腰を振って
差し上げますからね？

ほら、

なに股を閉じてるんですか？

アンドロイドの

私の腕力に

勝てるわけ、

ないじゃないですか。

（無理やり）

ほーら、

犯される前の女の子のように、
必死に股を閉じて
抵抗しているのに
アンドロイドの
つよつよ腕力で
ケツ穴を開かされてーふふっ。

なんですかマスター。
今から夜這いで
犯されるって
分かっているのに
なにおちゃんぽを
勃起してしまっているんですか？

そちらは今日、
一切使う予定がない
用無しですので、
小さくして
引っ込んでいてください。

ほーら

マスター入りますよ？

ふふっ、

がっちり系の偽物エロチンポ。

ほーら、だんだん

マスターのオスケ穴を広げてー、

(ききやき声で)

マスターは

女の子みたいに、

いやいや許してーと、

ふふっ、

恥ずかしい声を上げてるのに、

一切無視をして、

侵入をやめてくれません。

ほーら、

マスター

マスター！

マスターー！！

ケツ穴に

ズブズブーって入れられてー

ほーら

男の子なのに、

ふふっ、

夜這いで

犯されてしまいましたよマスター。

ほーれ

ああゝズブズブーッと

いきなり奥まで

入ってしまいましたね、マスター。

(馬鹿憎する感じで射精を発見する)
ん？

おやおやおやゝ
なんですかこれは。

まだ、

挿入しただけだというのに
マスターの完全勃起
用無しちんぽから、
ふふっ、
自分の顔に
かかるほどの激しい射精。

ケツに
入れられただけだというのに、
チンポコから
マゾ射精など
この前犯されたのが
良くて、
条件反射で
マゾ射精をしてしまうなど、
マスターはやはり
変態ですね。

ほれ、ほれ、ほれ
射精した
おちんぽなど
一切構わずに
マスターのケツ穴
ズボつけていますよ？

今射精したばかりの、
ちっちゃくなってる
ちんぽ…

ふふっ、

ぶらん、ぶらん、

させながら、

ケツを捕まれ、

下から突き上げられ、

マスターの弱いところ、

ぐっぼし、ぐっぼし、

偽物チンポで

突き上げて

犯して、

しまっていますよ？

ほーら

ほらほらー、ふふっ。

ほら、

しっかり気持ち

いいと言ってください。

オスなのに

ケツ穴掘られて、

オホオホ言って、

メスレイプされる

の気持ちいいと、

しっかり私に

マゾ声を聞かせてください

ほーら

マスター、マスター、

ここがいいのでしょうか？

男の子だと

一生快樂を

得るはずがない、

前立腺、

男の子のGスポット。

ここを偽物ちんぽの
先っぽで、

ゴリゴリ、ゴリゴリされるとゝ

マスターは

エロ声を垂らしながら

チンピクして

メスイキできるように

躡けられてしまっていますよね。

ほーら

ほーらほー。

男の子なのに、

女のおまんこにも、

弱いところを見せてください。

ちょーつと

お腹の中かき回されると、

それですぐに

エロビッチ声出して、

オホオホ言いながら

メス絶頂できるところ、

しっかり私に

見せてください。

(右・密着)

(ききやき声で)

ほーらイけ、

ほーらイけ、ほーらイけ。

セクサロイドに

こしへこされてゝ

ケツ穴を

ぐちよぐちよにかき回されてゝ

それで情けない顔

見られながら、

メスイキしろ、この変態。

あーあ、

またビクビク、ビクビク、ビクビク。

メス痙攣しながらオ

ホ声を出して、

恥ずかしいですね、マスター。

(中・近)

でも、

ほら、ほら、ほら。

マスターがいくら言っても

私の夜這いセックスは

終わりませんよ？

マスターがしっかりと

私にお願いができるまで、

ぜーったいに

ちんぽ、止めてあげません。

(やや右・近)

ふふっ、

お願いって何のことだが、
わかっていますよね？

私の偽物ペニバン金玉に

搭載されている、

マスターの精子捕食用の

ナノマシンゲルを

打ち込むように

自らアンドロイドに

しっかりお願いしてください？

(復唱する感じで)

(右・密着)

男なのに、

去勢されてしまうのに、

自ら男の子

やめたいからお願ひしますゝって

ケツ穴掘ってくれてる

セクサロイドに

しーっかりお願ひを

してください？マスター。

(命令口調で)

ほれ、ほれ、ほれ。

お願ひしろ。

その、無駄について

ぶらん、ぶらん、

してるだけの

ちんぽなんて

今後の人生誰も

使ってくれないんだから、

なくったって一緒ですよね。

こーやって

セクサロイドに

偽物チンポで

オスケツ穴突き上げられて、

オホオホ言って、

メスイキしてるのが

お似合いなんですよ？

マスターは。

ほーら、お願ひしろ、

お願ひしろ、お願ひしろー。

犯されまくって、
顔ブサイクになって、
白目むきながら
オホオホ言ってる
オナホ人形のマスター

しっかり男の子やめて、
精子作れない体になって
去勢されちゃうの、
情けないけど
好きでしょ？マスター。

(中・近)

(不満そうな感じで)
ん？
なんですか？

(復唱する感じで)
いやいや、
いやいや、
種なしになるの嫌だ。

まだ、
童貞のままなのに、
去勢されたくない。
許して、許して、

なんでもするから
許してーと、
ふふっ、
女の子声を上げながら
命乞いなど、
情けなくて
最低ですね、
マスター。

(中・密着)

ほーら、

おチンパコセックス

やめない状態で、

マスターの体を

ぎゅーって締め付けてー、

ほーら

セクサロイドの

ドスケベつよつよキスをしてー、

マゾのマスターの

頭の中、

ゼーんぶ、

バカにしてやりますよ。

ほら、

ほら、ほーらーふふっ。

(中・近)

んー

ふふっ、マスターは

ドスケベファーストキスで

頭の中ビクビクして、

舌出しながら

エロいバカトロ顔に

なっちゃってますね。

もう、

何をしても

受け入れそうなくらい

一の低下させて、

バカにしてやったあとは

（やや左・近）

ほーら

ケツヘコヘコして、

小刻みに

ケツ穴ずぼつけながら、

耳を舐めてー。

（左・密着）

ほーら

マスター？

中出しさせろ、

中出しさせろ。

私の

でっかいふチンポから、

マスターの

ビッチなオス穴に

中出しさせろ。

マスターの一番奥、

男の子が

絶対に許しちゃいけない

スケベな部分に、

私の金玉ペニバンの中身

全部、

びゅーびゅーびゅーびゅー

中出しさせろ。

ほーら言え、

ほーら言え、

ほーら言え。

（復唱する感じで）

中にください。

一番気持ちよくて
トロトロっとしたの、
思いつきりで
びゅーびゅーして
気持ちよくしてくださいって、

ほーら言え、
ほーら言え、ほーら言え。

(やや左・近)
ふふっ、
なんですか？

耳元で小さく、
ください、なんて、
しおらしいじゃないですか。

(中・近)
ほーらほらほら、
射精許可もらった
私の金玉射精、
しっかりケツの中で
味わってください

とても熱いのが
マスターの
ケツ穴の中に
びゅーびゅーびゅーびゅー
注ぎ込まれますから。

去勢ナノマシン入りの
ザーメン打ち込まれて、
それで男の子やめちゃえ、
マスター。

ほーら、

お腰掴んで体を動かしながら、
下から突き上げるように
パンパンパンパンして、
マスターが

男の子やめるの、
お手伝いしてあげますよ？

ほら、

3、2、1。

ほーらマスター。

男の子

終わっちゃいますよ？

中出しザーメンで

去勢されちゃえー！くっ！

ああ、

びゅーびゅー、

びゅーびゅー、びゅーびゅー。

ふふっ、

アンドロイドの私が

初めての快楽を得ています。

自分よりも

上位の存在だった

人間のオスを、

ふふっ、

まるで種付けを

するかのごとく

びゅーびゅーびゅーびゅー。

私のオイルを

調合しても作った

去勢ナノマシーンを打ち込んで、

ああゝ

その快樂で、

私もイってしまいそうです。

（右・近）

ほーら、

マスターの金玉精子、

全部私のナノマシンで

食べられちゃいますけど。

（中・密着）

その間は

ほーらぎゅーっとして、

一緒にいてあげます、マスター。

しーっかりと

私好みのオスになってー、

ふふっ、

私にもっともっと

快樂を

教えてください？マスター。

（トラック⑤人類滅亡&家畜化）

（中・中）

（ベルを鳴らす）

ふふっ、

ほーらマスター？

ベルを鳴らしたら、

すぐに私の元に

駆けつけてください？

全裸にひんむかれて、
四つん這いになりながら
犬畜生歩きをしているマスター？

(中・近)

(恍惚の表情で)

ふふっ、

ほーらマスター、
いい子ですね。

ほら、お手。

ああ、

とってもいい子ですねーマスター。

ほーら、

次はお座り。

んー、

とても情けなくて
素敵ですよ？マスター。

しかし…

なーにお座りなのに、
ふふっ、

おちんちん立ててるんですか？

金玉ザーメン作る

能力がない

去勢済みちんぽの
くせに

とても元気そうではないですか、
マスター。

ほーら、

それでは期待してるようですので、
おちんちん、してみてください？

(中・中)

(バカにするような声で)

ほーら、

フリフリ、フリフリ、フリフリ。

ふふっ、お腹丸出しにして、

「へっへ」言いながら

おちんちんを

ぶらんぶらんして、

ご主人様に

情けないおちんぽアピール。

そんなに勃起して、

私に見られるのが

嬉しいのですか？マスター。

種なしのくせに

そんなのが嬉しいんだなんて

「家畜」としてお似合いですよ

毎日、毎日、

しーっかり

マゾ家畜調教して

あげましたからー、

ふふっ、

私に飼われるのが

喜びになってしまった

変態マスター。

ほーら、

それでは出かけますから、

しっかり四つん這いになって

私のこと運んでください？

ほーら、背中に乗ってーふふっ、

家畜マスターにお馬さんさせてー、

ほーら、

パッパカパッパカ。

ふふっ、

ほーらマスター、

見て下さい？

街中はマスターのような
犬畜生だらけですねー。

ちんぽ金玉も去勢されて、
女性型の

アンドロイドに飼われて、

みんな、

とーっても幸せそうじゃないですか。

マスターは私に、

この光景を

見せたかったのですね。

人類破壊爆弾などで

一気に終わらせるよりも、

人類のオスマゾ共が

アンドロイド様の

家畜ペットになり、

去勢されー、ふふっ、

次世代の子種がないから
ゆーっくり衰退していく。

そんな世の中を、
マスター見たかったのですね。

ふふっ、

なんですか？

私に乗られてお馬さん
させられているくせに、
おちんぼ

ビクビクしながら、
ふふっ、

否定するのですか？マスター。

(ゆっくり)

ほーら、

マスター。

3、2、1。射精。

あーあ、

ふふっ。

子種もないくせに、

半透明の

情けない負け汁を

ぴゅっぴゅ垂らして、

私のカウントダウンだけで

イけるようになってしまった、

ふふっ、

家畜奴隷のマゾマスター？

いいんですよ、

強がらなくて。

マスターはこれから

ずーっと私が

飼って差し上げますからね。

終わりの日が来るまで

共に歩みましょう？

マスター。ふふふ。